

4年ぶりのリニューアル！

新キャスターに 元・日テレ 近野宏明さん

# 報道ライブ インサイドOUT



日本BS放送株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長 近藤 和行、以下「BS11」)は、毎週月～金曜日よる9時放送中の『報道ライブインサイドOUT』を**10月6日(月)より、リニューアル**します。

月～木曜日の新キャスターに、元・日本テレビの**近野宏明**さんをお迎えし、スタジオセット・タイトルロゴも一新するなど、新たな『報道ライブインサイドOUT』をお送りします。

番組キャッチフレーズは「**100年先の誰かのために**」。引き続きキャスターを務める**上野愛奈**さんとともに、視聴者の「知りたい」に応えることができる、10年、20年、その先も誰かに必要とされるような番組を目指します。ニュースの当事者や専門家、政治家などをゲストに招き、その日のテーマについて**深堀りトークを展開**するこれまでのスタイルはそのままに、より“現場の空気”を交えながら、機動的かつタイムリーに情報をお伝えします。扱うテーマについても、生活に身近な話題を含め、より幅広くお届けします。

スタジオセットとタイトルロゴは「**夜明け**」をイメージ。セットは、放送時間がよる9時であることから、「**夜から朝へ**」「**今日1日の締めくくりから、明日へ**」という未来へ向かっていくような、オレンジを基調としたパステル調に変わります。ロゴには夜明け前の東の空に輝く「**明けの明星**」がデザインされています。



## プロフィール



## 近野 宏明 (こんの ひろあき)

1972年 新潟県生まれ

1995年 早稲田大学第一文学部卒業

1995年 日本テレビ入社  
報道局社会部記者2001年 キャスター兼務  
『ジパングあさ6』『ズームイン!!SUPER』などの  
ニュースキャスター兼デスク2003年 『真相報道 バンキシャ!』  
アシスタントプロデューサー兼ニュースキャスター

2005年 『NNNニュースプラス1』メインキャスター

『NNN Newsリアルタイム』メインキャスター

2010年 政治部記者 与党サブキャップ、官邸サブキャップ

2013年 国際部 ワシントン支局特派員・支局長

2017年 BS日テレ『深層NEWS』メインキャスター

2019年 政治部記者 防衛省担当 外務防衛キャップ

2021年 経済部担当副部長・デスク・解説委員

2023年 国際部次長・デスク・解説委員

2025年 日本テレビ退社

【趣味】 歌舞伎鑑賞・落語・鉄道、乗りもの全般

【資格】 防災士

## 番組概要

▪ 番組名 : 「報道ライブ インサイドOUT」

▪ 放送日時 : 毎週月～木曜日 よる9時00分～10時00分  
毎週金曜日 よる9時00分～9時54分

▪ 出演者 : 月～木曜日 近野宏明、上野愛奈

第1・3金曜日 加谷珪一、田村あゆち

第2・4金曜日 太田昌克、田村あゆち

第5金曜日「鈴木哲夫の永田町ショータイム」 鈴木哲夫、中江有里、プチ鹿島

▪ 番組HP : <https://www.bs11.jp/news/houdou-live-insideout/>▪ 番組公式X : [@insideout bs11](https://twitter.com/insideout_bs11)☆BS11公式動画サイト「BS11+」で、見逃し&アーカイブ配信中  
<https://vod.bs11.jp/programs/insideout>

次ページ：近野さん・上野さんQ&amp;A



## 近野さん Q&amp;A

◆質問1 報道の現場に長く携わっている近野さんが、ジャーナリスト人生で“こだわっていること”は？

回答：書物で学ぶだけでなく、**実際に現場に足を運び、当事者の話を直接聞くこと**を原点としています。キャリア1年目の沖縄基地問題の取材で、現場でしか分からないことがあると実感しました。その後、政治部で永田町の視点、ワシントン支局長としてアメリカの視点から物事を見ることで、それぞれの立場を理解し、多角的な視点を持つことの重要性を学びました。この「**現場主義**」と「**多角的な視点**」が、ジャーナリストとしてのこだわりであり、番組作りにも活かしていきたいと考えています。

◆質問2 メインキャスターとして、どのような番組にしたいですか？

回答：「**ゲストの話をじっくり聞く**」「**ゲストにしっかりと質問する**」という基本を大切にし、視聴者がニュースの背景を理解し、「**分からなかったことが解きほぐせた**」と感じられる番組を目指していきます。また、立場の異なるゲストを招き、多様な考え方に触れてもらうことで、視聴者が自らの判断の糧にできるような、**社会の分断を乗り越える一助**となる番組にしていきたいです。

◆質問3 今後の意気込みをお願いします。

回答：番組コンセプトである「**100年先**」を見据えつつ、まずは視聴者の皆さまにとって、「1日の終わりにその日を振り返り、**来週を展望できるような、必要とされる番組**」を目指して全力を尽くしていきます。日々の放送の積み重ねが、「100年先まで続く」番組の礎になると信じ、新しい「**報道ライブ インサイドOUT**」に期待してください。

## 上野さん Q&amp;A

◆質問1 新たにメインキャスターに就任された近野さんについて、どのような印象をお持ちですか？

回答：国内の政治部や経済部の記者のみならず、ワシントン支局長を務めるなど、長らく報道の第一線でご活躍な様子、また、キャスターとしての安定感も知られていますので、新しくメインキャスターとしてお迎えすることを**大変心強く感じています**。また、これまで近野さんの番組を拝見していて、**信頼感のある**ニュースを届けられる**スマートな方**という印象です。

◆質問2 上野さんは「報道ライブ インサイドOUT」のサブキャスター5年目を迎えますが、新たに近野さんを迎えて取り組んでみたいことはありますか？

回答：近野さんと一緒に、**正確かつ、できるだけ多様な視点**を提供することで、視聴者の皆様へより有益な情報を届けていきたいです。生放送ならではの臨場感や、取材現場の熱量が伝わるような「**汗をかく報道番組**」をともに目指したいです。また、近野さんは「**鉄道好き**」という一面もあることから、ポピュラー・カルチャーなど、これまで以上に、**多彩な分野をテーマとして**取り上げて扱ってみたいと思います。

◆質問3 今後の意気込みをお願いします。

回答：フェイクニュースなど真偽不明な情報が溢れる現代だからこそ、報道番組が責任ある情報を発信することの重要性がさらに増していると、日々実感します。**報道の価値が問われる時代**だからこそ、視聴者の皆さまから「**愛される番組**」を目指して頑張っていきます。

